



新型 E クラス(クーペ/カブリオレ)を発売

- ・ 美しく情熱的なデザインと革新的技術を融合したラグジュアリークーペ/カブリオレ
- ・ 大幅に進化した安全運転支援システム「レーダーセーフティパッケージ」を標準装備
- ・ より快適なオープンドライブを実現する先進装備
- ・ 新型 2.0 リッター直列 4 気筒^{ブルーダイレクト}BlueDIRECTターボエンジンを採用
- ・ 「E 250 カブリオレ」をラインアップに新規追加

メルセデス・ベンツ日本株式会社(社長:上野金太郎、本社:東京都港区)は、メルセデス・ベンツ「E クラス クーペ/カブリオレ」のデザインを大幅に刷新するとともに、安全で快適なドライビングを実現する革新的技術の搭載、そしてモデルラインアップ追加を行い、本日より全国のメルセデス・ベンツ正規販売店ネットワークを通じ発売いたします。

メルセデスのラグジュアリーかつエレガントな2ドアクーペモデル「Eクラス クーペ」および4シーターオープンモデル「Eクラス カブリオレ」は、本年5月に発表/発売された新型Eクラスセダン/ステーションワゴン同様、内外装のデザインのみならず、最新世代のパワートレインおよび最先端の安全・快適装備など2,000箇所以上におよぶ変更を行い、あらゆる面で劇的な進化を遂げました。

Eクラス クーペ/カブリオレの主な特長

デザイン

エクステリアは、新世代のメルセデスのデザイン語法を採用し、大きく刷新されました。

フロントは、LEDハイパフォーマンスヘッドライトを標準装備、シングルルーバーのフロントグリルと大型のエアインテークを備えたフロントバンパーが印象的です。クーペは、滑らかなルーフラインとシャープなラインが組み合わされたサイドビューと、メルセデスクーペ伝統のBピラーレスでフルオープン可能なサイドウィンドウが特長です。カブリオレも流麗でスタイリッシュなフォルムに、ソフトトップならではの優雅さを加えたプロポーションとなっています。また、リアにも新デザインのLEDコンビネーションランプを採用し、スポーティなクロームトリムやツインクロームエグゾーストエンドとあいまって力強いリアエンドを形成しています。

さらに、Cd値0.25^{*}と、クラストップレベルの優れたエアロダイナミクスを実現し、燃費性能や室内の静粛性向上にも寄与しています。^{*}クーペモデル/社内参考値

インテリアには、新デザインのセンターコンソールを採用するとともに、質感の高いレザー素材、パワーシートスイッチやエアアウトレットなど随所にあしらわれたシャドウシルバーなどの厳選された素材により、クラスを超えた上質で贅沢な室内空間となっています。

パワートレイン

新型2.0リッター直列4気筒BlueDIRECTターボエンジン

「E 250 (クーペ/カブリオレ)」に搭載される新型2.0リッター直列4気筒BlueDIRECTターボエンジンは、世界で初めて成層燃焼リーンバーンとターボチャージャー、排ガス再循環装置(EGR)の組み合わせを実現しました。

最新の燃焼制御テクノロジーに加え、ECOスタートストップ機能(アイドリングストップ機能)を採用し、従来モデルに比べパフォーマンスと燃費をいずれも向上させました。最高出力211PS/155kW(従来モデル比+7PS/+5kW)、最大トルク350Nm(従来モデル比+40Nm)、燃費は15.5km/L(JC08モード)と従来モデルに比べ約17%向上しています。

また、「平成21年排出ガス基準75%低減レベル(☆☆☆☆)」を取得するとともに、「平成27年燃費基準+20%」を達成し、新エコカー減税(重量税、取得税 免税)および自動車グリーン税制優遇措置(翌年度自動車税50%減税)の優遇をうけることができます。

安全性と快適性が融合した先進のドライバー支援システム「インテリジェントドライブ」

新型Eクラス クーペ/カブリオレには、次期Sクラスに搭載予定の次世代のシステムの多くを先駆けて採用しています。安全運転支援システム「レーダーセーフティパッケージ(Radar Safety Package, RSP)」のさらなる進化に加え、ドライバーを支援するさまざまな機能装備を組み合わせることで、安全性と快適性を高次元で融合しました。メルセデス・ベンツではこれらのドライバー支援システムを総称して「インテリジェントドライブ」と呼んでいます。

進化した安全運転支援システム「レーダーセーフティパッケージ」

従来の短距離/中長距離ミリ波レーダーに、ステレオマルチパーパスカメラ(SMPC)とマルチモードミリ波レーダー(後方)を新たに追加することで、レーダーセーフティパッケージに新たな機能を加えました。

先行車が停止した場合に減速して停止する渋滞追従機能を備えた「ディストロニック・プラス」にステアリングアシスト機能を追加。ステレオマルチパーパスカメラが車線カーブと先行車両をモニターすることで、車間距離を維持しながらステアリング操作のアシストを行います。さらに、衝突回避をサポートするBAS(ブレーキ・アシスト・システム)プラスに飛び出し検知機能が加えられ、前方を横切るクルマや歩行者の飛び出しを捉えてディスプレイと音で警告します。ドライバーが警告に反応しない場合はPRE-SAFE®ブレーキの警告ブレーキと自動緊急ブレーキが段階的に作動します。また、リアバンパーに設置されたマルチモードミリ波レーダーが後方からの衝突の危険を検知すると後続車のドライバーにリアコンビネーションランプを点滅させることで警告するとともにブレーキ圧を高めて自車をロックし二次被害を軽減するリアCPA(被害軽減ブレーキ付後方衝突警告システム)を新たに装備しました。

ドライバーを支援するその他のシステム

対向車や前方車など他の車両にハイビームが当たらないように自動的に照射範囲を制御し、常に最大限の視界を確保する「アダプティブハイビームアシスト・プラス」、縦列および並列駐車の際に最適な駐車スペースを自動検出し、自動でステアリング操作とブレーキ制御を行う「アクティブパーキングアシスト」を全車に標準装備しています。

また、真上から自車を見下ろすように俯瞰する映像で周囲の状況を把握できる「360°カメラシステム」を全車にオプション設定しています。

オーブンドライブ

E 250 / E 350 カブリオレには、遮音性にすぐれたアコースティックソフトトップを採用、室内のノイズレベルを大幅に抑制し、クローズ状態では室内に高い静粛性を実現します。

オープン走行時には、フロントウィンドウ上部のウインドディフレクターとドラフトストップから構成される「エアキャップ」*が空気の流れを上方に高く跳ね上げるとともに、後方から室内への風の巻き込みを低減します。今回、車速約15km/h以下でウインドディフレクターを自動的に格納する機能を追加しました。*E 250カブリオレはコンフォートパッケージに含む。

また、前席には温風で首元を暖めるエアスクーフ*を装備。寒冷時でも快適なオーブントップドライブをお楽しみいただけます。*E 250カブリオレはコンフォートパッケージに含む。

ソフトトップのカラーは、従来のブラック、レッド、ブルーに加え、新たにブラウンを追加しました。

モデルラインアップ追加:**E 250 カブリオレ**

今回、カブリオレのラインアップに「E 250 カブリオレ」を新規追加しました。いっそう幅広いお客様にメルセデスのラグジュアリー4 シーターオープンモデルをお楽しみいただくべく、右ハンドルかつ700万円を下回る魅力的な価格を実現いたしました。

なお、今回のEクラス(クーペ/カブリオレ)には、新しく内容を充実させたアフターサービスプログラムが適用されます。新車購入から3年間走行距離無制限の無償修理・無償メンテナンスと24時間ツーリングサポートを提供する総合保証「メルセデス・ケア」に「新車6ヶ月点検」を追加、さらに有償の保証延長プログラムの適用範囲を拡大しています。メルセデス・ケア終了後の有償保証延長プログラムには、一般保証および24時間ツーリングサポートを2年間延長する「保証プラス」に加えて、4、5年目のメンテナンスにおいて、初回車検時および4年目の点検や定期交換部品、消耗部品の交換をパッケージでご提供する「メンテナンス プラス」をご用意しています。*新車登録日から59ヶ月後の当日の前日または総走行距離75,000km到達時のいずれか早い時点で終了となります。



E 250 Cabriolet / E 250 Coupé

メーカー希望小売価格(消費税込み)は以下の通りです。

Page 5

モデル	ステアリング	エンジン	メーカー希望小売価格 ()内は消費税抜き車両本体価格
E 250 クーペ	右	2.0L、 直列 4 気筒 直噴ターボ	¥6,690,000 (¥ 6,371,429)
E 350 クーペ	左/右	3.5L、V6 直噴	¥8,750,000 (¥ 8,333,334)
E 550 クーペ	左	4.7L、V8 直噴ツイン ターボ	¥11,450,000 (¥ 10,904,762)
E 250 カブリオレ	右	2.0L、 直列 4 気筒 直噴ターボ	¥6,990,000 (¥ 6,657,143)
E 350 カブリオレ	左	3.5L、V6 直噴	¥9,230,000 (¥ 8,790,477)

* 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。

製品特長

エクステリア

メインビーム、ポジショニングライト、ウインカー、ドライビングライト、コーナリングライトのすべてに LED を採用し、全機能を 1 枚のレンズでカバーする LED ハイパフォーマンスヘッドライトを全モデルに標準装備しました。このヘッドライトは内部の照明装置を流れるように配置することで、E クラスのトレードマークになっている 4 灯ヘッドライトを新たな形で再現しています。

フロントマスクは、中央に大型のスリーポイントスターを配したシングルルーバーのフロントグリルと大開口のエアインテーク、ワイドなクロームトリムを備えたフロントバンパーが印象的です。

クーペは、滑らかなルーフラインとシャープなラインが組み合わされたサイドビューと、メルセデスクーペ伝統の B ピラーレスでフルオープン可能なサイドウインドウが特長です。カブリオレも流麗でスタイリッシュなフォルムに、ソフトトップならではの優雅さを加えたプロポーションとなっています。

リアには新デザインの LED コンビネーションランプを採用しました。光ファイバーで浮かび上がるライン状の LED テールランプと、その中を埋める鮮烈なブレーキランプが特徴です。全モデルに採用されたスクエアタイプのツインクロームエグゾーストエンドとあいまって、力強いリアエンドを形成しています。

E 550 クーペおよび AMG スポーツパッケージ装着車は、さらに大型のエアインテークを備えた AMG デザインのフロントバンパーと、メッシュ状のアッパートリムと 3 本フィンを配したリアディフューザーが圧倒的な存在感を醸し出しています。

インテリア

ステアリングコラムのセクターレバーでシフトポジションの切り替えが可能な DIRECT SELECT の採用により、センターコンソールのデザインが一新され、収納スペースも拡大しました。ダッシュボードやドアパネルにはよりきめが細かく上質な風合いのシボ加工を施しています。質感の高いレザー素材、パワーシートスイッチやエアアウトレット、インテリアトリム、ステアリングなど随所にあしらわれたシャドウシルバーなどにより、クラスを超え

た上質で贅沢な室内空間となっています。独立した4つの座席には、走行時にすぐれた Page 7
サポート性を発揮するヘッドレスト一体型シートを採用しています。

また、アナログクロックをダッシュボード中央に装備したことで、燃料系/水温計はシャドウ
シルバーのトリムをあしらったメーターパネル左側に移行し、上質感を高めながら視認性
も向上しています。

内装色には新たにディープシーブルー、シルクベージュ、ベンガルレッド、エスプレッソ
ブラウンの4色を追加、モデルにより最大7種類から選択できます。

パワートレイン

新開発2.0リッター直列4気筒BlueDIRECTターボエンジン

「E 250(クーペ/カブリオレ)」に搭載される新開発2.0リッター直列4気筒BlueDIRECTターボ
エンジンは、世界で初めて成層燃焼リーンバーンとターボチャージャー、排ガス再循環
装置(EGR)の組み合わせを実現しました。第三世代の直噴システムである「BlueDIRECT
テクノロジー」を採用し、エンジン負荷をモニターすることで、成層燃焼と理論空燃比によ
る均質燃焼、さらに成層燃焼と均質燃焼を組み合わせた均質成層燃焼の各燃焼モード
を自動的に制御し、常に最適な燃焼方法を自動的に選択します。最新燃焼制御テクノロ
ジーに加え、ECOスタートストップ機能(アイドリングストップ機能)を採用し、従来モデル
に比べパフォーマンスと燃費をいずれも向上させました。最高出力は211PS/155kW(従
来モデル比+7PS/+5kW)、最大トルク350Nm(従来モデル比+40Nm)、燃費は従来モデ
ルに比べ約17%向上しています。また、「平成21年排出ガス基準75%低減レベル(☆☆
☆☆)」を取得するとともに、「平成27年燃費基準+20%」を達成し、新エコカー減税
(重量税、取得税 免税)および自動車グリーン税制優遇措置(翌年度自動車税50%減税)
の優遇をうけることができます。

インテリジェントドライブ

安全性と快適性が融合した先進のドライバー支援システム「インテリジェントドライブ」

新型Eクラス(クーペ/カブリオレ)には、次期Sクラスに搭載予定の次世代システムの多
くを先駆けて採用しています。安全運転支援システム「レーダーセーフティパッケージ」の
さらなる進化に加え、ドライバーを支援するさまざまな機能装備を組み合わせることで、
安全性と快適性を高次元で融合しました。メルセデス・ベンツではこれらのドライバー支
援システムを総称して「インテリジェントドライブ」と呼んでいます。

進化した安全運転支援システム「レーダーセーフティパッケージ」

メルセデスの安全運転支援システム「レーダーセーフティパッケージ」に新たな機能が追加され、安全性と快適性を大幅に高めています。

今回新たにフロントウィンドウ内側に画角 45°に配置されたステレオマルチパーパスカメラにより大きな躍進を遂げ、前方約 50m までの路面を 3 次元映像データとして立体的に捉えることができるようになりました。この映像を高度なアルゴリズムによって分析することで、先行車両や対向車両、横切る車両、歩行者などを検出し、自社との距離や運動のタイプによって分類します。さらに、リアバンパーに設置されたマルチモードレーダーセンサーにより、車両後方の安全性も向上しています。

- **ディストロニック・プラス(ステアリングアシスト付)**: 77GHz(長距離)および 25GHz(短距離)の 2 種類のレーダーセンサーによって先行車を認識して速度に応じた車間距離を維持し、減速が必要な場合はスロットルおよびブレーキを段階的に自動調整してスムーズに減速し、先行車が停止した場合は自社も停止するディストロニック・プラスに、レーダーセンサーとステレオマルチパーパスカメラが車線のカーブと先行車両をモニターすることでステアリング操作のアシストを行う機能が追加され、先行車両への追従がより容易になりました。
- **BAS プラス(飛び出し検知機能付ブレーキアシスト・プラス)**: 短距離/長距離の 2 種類のレーダーセンサーとステレオマルチパーパスカメラが、先行車だけでなく前方を横切る車両や合流してくる車両、歩行者や道路上の物体との衝突の危険性を検知した場合、ディスプレイと音で警告します。ドライバーがブレーキを踏むと、BAS プラスが衝突を回避するための強力な制動力を発揮できるようにブレーキ圧を高めます。飛び出し検知機能は時速 72km/h 以下で作動します。
- **PRE-SAFE®ブレーキ(歩行者検知機能付)**: BAS プラス(飛び出し検知機能付ブレーキアシスト・プラス)の警告にドライバーが反応しない場合、軽いブレーキングでドライバーを警告し、衝突回避をサポートします。同時に衝突時に乗員の最適な姿勢を可能な限り確保する PRE-SAFE®機能も作動します。それでもドライバーが反応しない場合、最大のブレーキ力で自動緊急ブレーキが作動します。なお、時速 50km/h 以下の場合には警告ブレーキのみで衝突を回避するのに

十分な制動力が得られます。今回、先行車に加え歩行者も検知することが可能となり、衝突予防安全性が大幅に向上しました。 Page 9

- **リア CPA(被害軽減ブレーキ付後方衝突警告システム)**:リアバンパーに設置されたマルチモードミリ波レーダーが後方の車両を監視し、車間距離と接近速度から衝突の危険があると判断すると、リアコンビネーションランプを素速く点滅させて後続車のドライバーに警告します。それでも後続車が十分に減速しない際には自動的にブレーキ圧を高めて自車をロックし、玉突き衝突の回避など二次被害の軽減をサポートします。
- **アクティブブラインドスポットアシスト**:車両の斜め後ろのドアミラーの死角範囲をリアバンパー左右の短距離レーダーセンサーでモニターし、ドアミラー内蔵のインジケーターが赤く点灯して警告を行います。警告の最中にウインカーを作動させると警告音とともにインジケーターが点滅し、さらに側面衝突の危険を検知すると、片側車輪に対して補正ブレーキが作動してコース修正を試みます。
- **アクティブレーンキーピングアシスト**:ステレオマルチパーパスカメラが車線を検出し、フロントホイールが走行車線を越えたと判断するとステアリングを断続的に振動させてドライバーに警告します。ドライバーが反応しない場合は自動補正ブレーキによって車両を車線内に復帰させます。

ドライバーを支援するその他のシステム

- **アダプティブハイビームアシスト・プラス**:ステレオマルチパーパスカメラが前方の状況をモニターし、対向車や先行車など他の車両にハイビームが当たらないように自動的に照射範囲を制御しつつ、常に最大限の視界を確保します。
- **アクティブパーキングアシスト**:パークトロニックの超音波センサーを用いた拡張機能で、縦列駐車および並列駐車の際に駐車可能なスペースを検知し、駐車を開始するとステアリングおよびブレーキが自動制御され、ドライバーはアクセルとシフト操作のみで駐車が可能です。駐車スペースから出る際も同様にステアリングとブレーキ操作がアシストされます。
- **360°カメラシステム**^{*}:フロントグリル、左右ドアミラー、リアエンドに備えられた4つの広角・高解像度カメラによる映像を合成処理し、車両の周囲全体をバードビュー(俯瞰)でCOMANDディスプレイに表示します。車両の前後約3mの範囲のモニターが可能で、フロントカメラおよびリアカメラの映像はフルスクリ

ーンモードで 180° の広範囲をカバーするほか、各カメラの映像を 2 画面に Page 10
組み合わせた 8 種類の表示が可能です。*全車にオプション装備

オーブンドライブ

アコースティックソフトトップ

カブリオレのソフトトップには、3層構造のアウトターそれぞれに遮音性や耐候性に優れた素材を採用し、20mm厚のウレタンフォームに、高い断熱・吸音効果を発揮するインナーを組み合わせることで、クラストップレベルの静粛性を誇ります。開閉は40km/h以下で可能で、オープンとクローズの切り替えは20秒で可能です。

エアキャップ

エアキャップは、オープン走行時の風の巻き込みを抑えることによって室内の快適性を高める装備です。40km/hを超えるとフロントウィンドウ上部のウインドディフレクターが空気の流れを上方に高く跳ね上げるとともに、後席上部中央のドラフトストップで後方から室内への風の巻き込みを低減します。今回、15km/h以下でウインドディフレクターを自動的に格納する機能を追加しました。*E 250カブリオレはコンフォートパッケージに含む

エアスカーフ

エアスカーフは、シートバックに内蔵した超小型セラミックヒーターにより暖められた温風をヘッドレストのエアダクトから乗員の首元に送る装備で、季節を問わずにオーブンドライブをお楽しみいただけます。風量は三段階、エアアウトレットの角度は36° の範囲で調整が可能です。

*E 250カブリオレはコンフォートパッケージに含む